

市民講座"口蹄疫終結一周年に改めて宮崎口蹄疫災害を 考える"シリーズ

第2回目以降の市民講座の計画です。

開催時間：18:30～20:30

会場：宮崎市中央公民館大研修室

ただし、第3回目以降の会場は、まだ確定していません。



木城町：オニバス

回数	日種	氏名	所属等	講演タイトル
第2回	9月16日 (金)	西脇 亜也 氏	宮崎大学 農学部 教授	口蹄疫発生後の埋却に関する課題： 2010年発生 of 宮崎県と2001年発生 of 英 国との比較
第3回	10月07日 (金)	入谷 貴夫 氏	宮崎大学 教育文化学部 教授	口蹄疫被害と地域経済づくり・地域づ くり
第4回	11月04日 (金)	長谷川 信美 氏	宮崎大学 農学部 教授	動物福祉の動向とこれからの畜産のあ り方

市民講座"口蹄疫終結一周年に改めて宮崎口蹄疫災害を考える"シリーズ

宮崎県の口蹄疫終結宣言が出されてから一年を迎え、改めて口蹄疫の実相を理解し、その再発を防止すること、更に、これからの家畜衛生と畜産/農業のあり方を考え、地域の再生・振興を図ることが大変重要です。今回の市民講座では、4回にわたり多面的に口蹄疫災害を考えます。

第1回 宮崎県の口蹄疫の実態と課題を考える

講師：後藤 義孝 氏 (宮崎大学農学部獣医学科 教授)

後藤先生のご専門は、獣医微生物学です。宮崎で発生した口蹄疫の特長や大災害となった原因、更に、終結宣言後の防疫体制や家伝法改正後の課題等についてお話しいただきます！

日時：2011年8月26日(金) 18:00開場

18:30～20:30 (講演1時間、質疑・意見交換1時間)

場所：宮崎市中央公民館大研修室(3階)

主催：日本科学者会議宮崎支部

青年法律家協会宮崎支部

口蹄疫対策県民ネットワーク

資料代 300円



川南町：さき草

連絡先：科学者会議事務局(0985-58-7242, 木下) jsa-miyazaki@jsa.salon.jp

裏面に2回目以降の予定表があります。ご覧ください！